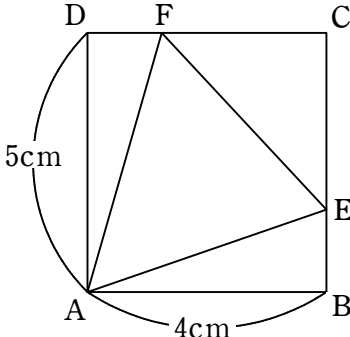


追記

その後、とある解説動画で、問題4の(2)では(1)が誘導になっているということを教わりました。  
 (1)は以下のような問題です。

右の図のような長方形 ABCD があり、辺 BC 上に点 E、  
 辺 CD 上に点 F があります。三角形 AEF が直角二等辺三角  
 形であるとき、三角形 AEF の面積は   $\text{cm}^2$  です。



これは下の図1のようになります。誘導は  $\triangle GQP$  が直角二等辺三角形であることのヒントではなく、 $\triangle ABE \sim \triangle GJP$  であることから、 $\triangle ADF \sim \triangle GRQ$  となり、辺の比が求まるということでした。まったく気づきませんでした。奥深いですね。

